

5月23日、ホテルアウィーナ大阪にて行われました、府支P総会に篠川准校長と出席いたしました。

令和4年度の府支P会長半田様のご挨拶から和やかに始まり、全ての議題が出席した大阪府下の全45校の校長・准校長とPTA会長によって承認されました。新旧役員の交代も行われ、令和5年度の大阪府立支援学校PTA協議会の活動がスタートしました。その後、12月に行われる対府懇談会に向けての要望書作成の流れの説明がありました。今年度も、四條畷校は本校化をしての存続を訴えます。

これは開校以降、ずっと訴え続けているので、予算が取れるまで諦められません！

トピックスですが、昨年わが校の准校長でおられた武田幸造様と総会前にお会いしたので、ご挨拶できました。昨年度の府支P総会と一緒に参加したのに、今年は前方の教育庁の来賓席に座っておられて、不思議な感じでした。12月の対府懇談会でもお会いできるかもしれませんね。立場は変わりましたが、心の中で応援してくださるでしょう…

6月21日には、第一回学校運営協議会が軽作業室で開催されました。

この日の議題は下記の通りです。

- ・令和5年度の学校運営計画及び学校評価について
- ・学校教育自己診断アンケートについて
- ・教科書選定について

この学校運営協議会は教育委員会から選任された評議員6名と准校長始め学校側教職員6名で学校運営について協議を重ねる会です。年に3回開催され、私もPTA会長として昨年度に引き続き、出席させていただきました。今年度の取り組みの一つに、保護者への配付文書のデジタル化や欠席連絡も24時間オンラインで時間を気にせず連絡できるよう、進めておられるそうです。もちろん、個人情報などに関わる文書などはこれまで通り連絡帳経由のままですが、いつでも、どこでも携帯やパソコンで、確認できるのはいいですね。学校への連絡も現在は電話対応時間が決められており、前日から体調を崩していたとしても、当日の7時半にならないと連絡することができなかったので、とても便利になりそうですね。二学期から運用できる予定なので期待しましょう。

学校経営計画及び学校評価はHPにも掲載されていますので、皆様もまたご覧いただけたらと思います。また、協議会は事前に傍聴希望者を募りましたが、今回も傍聴者なしでした。ご興味がある方、ぜひ傍聴して下さい。それはもう、子どもたちが通う四條畷校の為に、真剣に話し合っていますので！

7月7日、第1回会長交流会が開催されました。

まずは、全体で当日の流れを説明した後、障害種別に別れて、話し合いをすすめました。各校から出ている要望を対府懇談会に出すために、知的障害種別からは17項目に絞って要望をだします。(17項目のうち3項目は高等支援から要望をしていく。正確には14項目に絞って行きました。)たくさんの支援学校から要望が上がっていますが、14項目の中に四條畷校の2つの要望がはいりました！

四條畷校の要望は

- ・交野支援学校四條畷校の独立本校化
- ・卒業後のサポート体制の充実化（放課後等デイサービスに代わる恒久的な福祉サービスの拡充）

本校化は単独一校の話なので、省かれそうになりましたが、今現在は、四條畷校の存続は通学区域割に関しても、大きく関わっており、当校だけの話ではないことを訴えてきました。卒業後がどうなるか不安を抱いているとお話すると、他の支援学校の方々も大きくうなずいておられて、みんな同じような不安があることを感じました。12月対府懇談会でしっかり訴えます。

PTA会長 坂田 雅子